

10月行事予定

	曜	行 事 予 定	
1	水	2年中間考査	
2	木	身だしなみ指導(1・3年)	©
3	金		
4	\oplus		
5		↑ 2年修学旅行	
6	月	↑ 1 · 3年中間考査	
7	火		
8	水	↓	
9	木	2年代休	
10	金	仰1年職業説明会	
11	\oplus	↑ 3年進研記述模試	
12		★	
13		スポーツの日	
14	火		
15	水	川西分校交流会⑤ 各種委員会	
16	木	全校朝礼(後期生徒会役員認証式)	
17	金	仰2年志望理由書書き方講座	
18	\oplus		
19		3年全統記述模試 松山東高校通信制スクーリング	
20	月		
21	火		
22	水		
23	木	全校朝礼(表彰伝達) 3年放課後補習⑥	<u> </u>
24	金	人権・同和教育講演会	
25	(1)	◆3年大学別模試(希望者) 1 · 2年土曜講座(第3回)	
26		♦	
27	月		
28	火		
29	水	<u> </u>	
30	木	全校朝礼(図書委員会) 3年放課後補習⑦	<u> </u>
31	金	仰1年類型選択説明会 公開授業② 人権・同和教育 HR 活動(全学年3回) マネープラン説明会(16:25~)	

本校では、1学期末に全校生徒を対象に「悩みの調査」を実施しています。今月はその結果についてお知らせいたします。各分野の上位項目をあげています。まずは**学業・進路・部活**に関する項目をご覧ください。

No.	項	目	(単位 %)	1年	2年	3年	全校	昨年
1	希望通り進学・就職できるか不安である。		27	24	27	26	30	
2	自分がどんな職業に適しているか分からない。		27	18	14	20	25	
3	気が散って勉強に集中できない。			14	15	12	14	18
4	勉強の仕方が	分からない。		15	12	12	13	15
5	勉強に十分問	間を取ること	こができない。	14	11	4	10	12
6	部活と勉強が	両立できなし	\ ₀	8	11	2	7	11

今年度の調査では、学業・進路・部活について、全体の数値は昨年より減少しています。上位6項目に関して、NO.1「希望通り・・・」が全学年で26%あり、例年より減少しています。全校の三分の一近くの生徒の悩みになっているようです。次に、学年別で顕著な点は、まず、1年生は全体の数値が他学年より多めです。また、NO.4「勉強の仕方が分らない」の数値が他学年より高くなっています。逆に2年生では全体の数値が他学年より少なめです。3年生ではNO.6「両立・・・」の数値が少なく、一方NO.1「希望通り・・・」の数値は最も多くなっています。

次に、**体調・自己認識・家庭生活**の不安定要素について、気になる結果をみてみましょう。

7	ふだんでも、起きた時に疲れた感じがする。	19	17	19	18	24
8	失敗しないかと心配ばかりしている。	15	14	11	13	16
9	過去のいやな出来事をくよくよ考える。	12	11	10	11	15
10	頭が重かったり、痛かったりする。	10	9	11	10	12

体調・自己認識・家庭生活について、全体の数値は昨年より減少しています。そのなかで、全学年でNO.1「ふだんでも・・・」の項目が他の項目と比べて多くなっています。表からはわかりませんが、自己認識に関する項目について、昨年と比べてかなり少なくなっています。全学年でポジティブな思考が増えていることがうかがえます。

最後に**不満・攻撃性**に関する要素についてみてみましょう。

11	なんとなく落ち着かずいらいらする。	6	3	2	4	4
12	親にすぐ口答えしたくなる。	5	3	2	4	3
13	自分の感情を抑えることができない。	3	2	2	3	3

上位 3 項目は例年と同じですが、それ以外の項目も含めて全体として数値に変わりはありません。ただそのような傾向の中で、1 年生は NO.11「なんとなく・・・」の数値は昨年と同じく、他学年と比べて高くなっています。1 年生は高校生活への適応において悩みをかかえやすい状況が推測できます。たとえ全体として数値が少なくなっていたとしても 2、3 年生も含めてですが、生徒の多くが日ごろからストレスを抱えていることやその発散がうまくいっていない現状がうかがえます。学校では「悩み相談室」を設けて心配な生徒への面談を実施しております。何かご心配がありましたら気軽に担任、教育支援課までご相談ください。原則毎週木曜日の 14 時から 18 時まで、本館 4 階教育相談研修室にて、スクールカウンセラー(三橋和枝さん)が生徒や保護者の相談に応じております。保護者の方は電話予約の上ご利用ください。(0897-37-2735)

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 切 り 取 り 線 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

ij	通信欄(ご意)	見などございましたらどうぞ)	
()年()組 保護者氏名()

本校では、1学期末に全校生徒を対象に「悩みの調査」を実施しています。今月はその結果についてお知らせいたします。各分野の上位項目をあげています。まずは**学業・進路・部活**に関する項目をご覧ください。

No.	項	目	(単位 %)	1年	2年	3年	全校	昨年
1	希望通り進学	ዾ・就職できる	か不安である。	33	26	32	30	33
2	自分がどんな	は職業に適して	こいるか分からない。	33	23	21	25	25
3	気が散って触	強に集中でき	ない。	17	21	16	18	19
4	勉強の仕方が	がからない。		20	11	14	15	15
5	勉強に十分問	間を取ること	こができない。	12	15	11	12	18
6	部活と勉強が	「両立できなし	\(\mathbf{\cappa}\)	12	17	3	11	11

今年度の調査では、学業・進路・部活について、全体の数値は昨年とほぼ同じ傾向になっています。上位6項目に関して、NO.1「希望通り・・・」が全学年で30%あり、例年とほぼ同じ割合です。常に全校の三分の一の生徒の悩みになっているようです。次に、学年別で顕著な点は、まず、3年生ではNO.6「両立・・・」の数値は少なく、代わりに上位に入る項目は上表にはありませんが「宿題をさぼってしまう」でした。2年生ではNO.1「希望通り・・・」の数値は他学年より少なく、昨年と比較しても著しく少なくなっています。NO.4「勉強の仕方・・・」も同じように少なくなっています。1年生ではNO.3「気が散って・・・」とNO.5は昨年の1年生と比較して著しく少なくなっています。

次に、**体調・自己認識・家庭生活**の不安定要素について、気になる結果をみてみましょう。

7	ふだんでも、起きた時に疲れた感じがする。	20	28	24	24	29
8	失敗しないかと心配ばかりしている。	18	15	15	16	18
9	過去のいやな出来事をくよくよ考える。	15	17	14	15	15
10	頭が重かったり、痛かったりする。	10	15	12	12	14

体調・自己認識・家庭生活について、全学年で、NO.1「ふだんでも・・・」の項目が他の項目と比べて多くなっていますが、昨年と比較すると減少しています。特に、1年生では昨年36→本年20で、減少幅は著しいものです。

最後に**不満・攻撃性**に関する要素についてみてみましょう。

11	なんとなく落ち着かずいらいらする。	5	2	4	4	6
12	親にすぐ口答えしたくなる。	3	4	3	3	6
13	自分の感情を抑えることができない。	3	4	4	3	5

上位 3 項目は例年と同じですが、それ以外の項目も含めて全体として少なくなっています。これは、コロナ禍の影響が強く出ていた一昨年までの数年間と比べると半減しています。ただそのような傾向の中で、1年生は NO.11「なんとなく・・・」の数値は昨年と同じです。1年生は高校生活への適応において悩みをかかえやすい状況が推測できます。たとえ数値上の傾向として少なくなっていたとしても2、3年生も含めて全体として生徒の多くが日ごろからストレスを抱えていることやその発散がうまくいっていない現状が結果からうかがえます。学校では「悩み相談室」を設けて心配な生徒への面談を実施しております。何かご心配がありましたら気軽に担任、教育支援課までご相談ください。毎週木曜日の12時から18時まで、本館4階教育相談研修室にて、スクールライフアドバイザー(今井弥生さん)が生徒や保護者の相談に応じております。保護者の方は電話予約の上ご利用ください。(0897-37-2735)

()年()組 保護者氏名(